

丸沼スキー場 初滑り

【山行日】 2014年12月21日

【交通】 マイカー1台

【メンバー】 仙石 会員外1名

【スケジュール】

仙石宅 6:00＝赤荻宅 6:10＝日光湯元＝丸沼高原スキー場 8:30～9:00 滑る 14:00 終了＝
やしおの湯＝結城(懇親会)

恒例の丸沼高原スキー初滑り、計画では「なべちゃん」のリーダーであったが、第2子が生まれるとのこと。大町さんも体調不良ということで、元会員の赤荻さんとの二人でのスキーとなった。

17日に猛烈に発達した低気圧(気圧が50hPa以上も低下)で日本海側を中心に大雪となった。この影響で金精道路も通行止めの情報が入っていた。果たして行けるのか?? このまま25日の冬季閉鎖につながってしまうのか?? 毎日、スキー場のホームページを確認した。19日になって除雪中、20日の午前には開通するとの情報がアップされていた。何とか行けそうだ。でも、雪道注意か。

いろは坂を登る頃から圧雪道路になった。大雪の影響は確かにある。先を急ぐ車は先に行かせて、安全運転、というか、おっかなびっくりの運転。金精トンネルを越えて、急カーブをゆるゆると回って、菅沼を抜ける。スキー場の駐車場は奥までいっぱい、群馬県側から来る車が相当多い。

リフト1本滑り、ゴンドラで山頂へ。白根山は雲に隠れて見えない。一本目は様子を見ながら滑るが、腿が痛くなる。でも、雪の感触はいい。2本目、3本目と力が抜けてくる。何しろ、ゴンドラトップからノンストップで滑ってしまうのだから、体がもたない。10時を過ぎると、白根山に絡んでいた雲がとれる。真っ白に輝く白根は良い。

11時に昼食休憩。十分休んで午後からは、中段の緩斜面を使って繰り返し、繰り返しの滑り込み。短いコースだが10本は滑ったか。

14時終了。雪道はずいぶん緩んでいて帰りは楽だった。やしおの湯まで下って、汗を流す。結城に帰ってからは、久しぶりのスキー同行を祝って祝杯をあげたのはもちろんである。1日いっぱい、よく遊びました。

(仙石)

